

休校中における家庭科・芸術科課題③～1年生～

更新：5月8日 2020/5/7～5/31

○家庭科「家庭基礎」

【使うもの】教科書、生活学 Navi、紙、筆記用具

<住居分野>

①まずは、部屋をきれいに片づけましょう。

必要なものを必要な時にすぐ出せる部屋にしてください。その部屋を、5月31日までキープしてください。

これは家庭科の課題です。「何をどう片づけたら使いやすくなったか」、「使いやすい部屋とはどのようなことを言うのか」授業内で聞きます。答えられるように準備してください。

②家の中を観察して、自分の家庭内での動き(動線)が、よりよくなるような工夫をしてみましょう。動線が複雑になっている部分があれば、何がどこにあればより動線がシンプルに明快に、移動距離が短くなるか、考えてみましょう。可能な範囲で部屋をイラストに描き、現在の動線(赤色)と、工夫後の動線(青色)を線で書き入れてみましょう。

また、動線だけでなく、照明やカーテンの色、家具の高さなど、快適に過ごす方法として気付いたことがあればまとめてください。

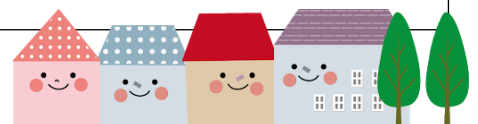
<食生活分野>

③1回目に、食事を2回作る課題を出しましたが、同じく、毎週2回は、昼食の準備をしてください。まとめのプリントはありませんが、どんな紙でも結構ですので、2食でA4(B5)1枚程度にまとめてください。もし可能なら記録(写真:スマホ内でOK・プリントアウト不要)してください。写真が不可能であれば、まとめるだけでもOKです。

◆この休校期間中、3回分の課題を出しました。提出はすべて、学校再開後の最初の授業です。

◆1回目、2回目、、、と、どの課題なのかがわかるように、また、クラスと名前をすべての用紙に記入してください。ルーズリーフやコピー用紙、ノート等、まとめ方は何でも構いません。

◆まとめ方がわからない場合でもそのまま放置せず、自分なりに考えてまとめてみましょう。



○芸術科「以下選択」

●音楽Ⅰ 学校：授業毎時の持ち物 教科書 筆記用具 ファイル（初めての授業で配付）

【課題】

1 教科書 p138「音程」の内容を確認してください。

音と音の高さの隔たり（音程）には種類が大きく分けて、2通りあります。

(1) 長短2度・3度・6度・7度／完全1度・4度・5度・8度

(2) これらの音程に#（シャープ・半音上げる・右に半音上がると高くなる）

b（フラット・半音下げる・左に半音下がると低くなる）がさらに付くと音程が変化します。

動画があるので参考に理解しましょう。

インターネットからNHK高校講座音楽Ⅰを検索

2学期第18回 キーボード・アンサンブル 学習のポイント1「鍵盤楽器の基礎的な奏法を身につける」

2学期第19回 音程と音階について 学習のポイント1「音同士の高さの隔たり音程について知る」

2 教科書 p140「和音の特徴」の内容を確認してください。

和音（音の高さの隔たり）は基本的には3度離れ、主音（一番下の音の上）に2つの音を重ねます。

動画があるので参考に理解しましょう。

インターネットからNHK高校講座音楽Ⅰを検索

2学期第19回 音程と音階について 学習のポイント2「音が同時に響いたとき和音の構造を知る」

3 教科書 p8「上を向いて歩こう」暗譜して歌えるようにしよう。（暗譜…楽譜を見ないで演奏）

4 教科書 p14「故郷」1番・2番・3番のテーマを一言で付け、4番としてテーマを自分で考えて作詞しよう。各番36文字＋「ふるさと4文字」＝4番も40文字

書き方：教科書に直接、テーマを各番号（1. 2. 3.）の歌詞の前に記入して、4番は3番の歌詞の下に同じように書き込みましょう。

5 校歌を覚えよう。（継続）始業になりましたら、歌詞確認テストを実施します。

6 必ずQRコードにアクセスして回答し、一人1回送信してください。



（すでに送信済の人は回答の必要はありません）

●美術 I

【課題】

1年生 美術 I 課題

- ・ロゴタイプのアイディアを考える



美術 I 前期のデザイン領域では以下のようなロゴタイプ(図案化・装飾化された文字列)の制作を行います。この作品、サティスファイド(満足した、満ち足りた)はスキンケアブランドのロゴタイプをイメージして皆さんの先輩が制作したものです。ロゴタイプということで、「Satisfied」の「i」を洗顔用ソープに、「e」をハンドクリームに模すなどして、文字の形を生かしたイラストが挿入されています。また配色についても、働く女性を対象としたシックな色に加えて、肌への優しさを感じさせる柔らかい色使いがされています。配色方法については、授業で専門的に教えますが、何のロゴタイプを制作するのかを決めておかないと話が進みません。そこで、皆さんへの宿題は「ブランド名を考える」ことと、「そのブランドを象徴するイラストを考える」ことです。スポーツ用品や自転車、帽子や文房具などなど、何のブランドを作ってもらっても結構です。ただし以下の注意点を守って考えてください。

【注意点】

1. ブランド名は5文字以上の英単語にすること

(ダメな例: ①ゲームの会社「Fun」…英単語3文字 ②ベースボール用品の会社「Koushien」…日本語)

2. ブランド名がそのまま商品を表すこと

(ダメな例: 自転車ショップ「Bicycle」…自転車を英訳しただけ)

上記の二点は必ず守って制作してください。タイトルが決まらないという人は「Satisfied」を参考にして以下のように順序立てて考えてみましょう。

- ①何を売るのか …………… ハンドソープなどのスキンケア用品

②誰を対象とするのか …………… 働く女性

③その人はそれを使ったらどうなるのか … 疲れがとれて**満たされる**

つまり「満たされる=Satisfied」というタイトルに至ります。次にスキンケア用品を文字の代わりに使える場所は何処かを考えて行きます。簡単にまとめると「商品に込めた思い」がタイトルになると考えてもらえれば結構です。注意点1と2を守ってアイデアスケッチに励んでください。

●書道 I

【課題】

書 I 教科書 p12・p13・p14 を読んでじっくり見てください。「書」は生活の中にさまざまな表現を通して生かされています。私たちもいろいろ書いてみましょう。

今回はさまざまな自粛要請があり、紙、墨、筆がなかなか手元にはないことと思います。そこで次のような条件で書表現をしてみましょう。

- ① 筆：どんな筆でもよろしい。なければ、稲穂を束ねたり、雑巾を丸めたり墨を含むことのできるものなら、どんなものでもよろしい。
- ② 墨：墨がなければ絵具でも色のある泥でも煙突のススでも、とにかく筆に含ませて書ける素材なら、何でもよろしい。
- ③ 紙：紙なら大きくても小さくても包装紙でも新聞紙でも書道用半紙でも筆と墨で書けるものなら、何でもよろしい。
- ④ 書き付ける語 店の屋号でもどんな地名、物品でも、犬や猫の名前でも言葉であり、伝えたい気持ちを抱く言葉なら、何でもよろしい。

以上、どんな筆、墨、紙、言葉を選んで書いてみるか、ワクワクする気持ちで何枚も書き、次回、登校する時、3点持参しましょう。

* 始業時に提出してください。